

2020年度 インタラクティブ空間演習(遠隔授業)前期課題について (博士前期課程)

担当: 石井拓洋

課題 「以下、A または B の課題のうち、いずれか一つを選択して、提出してください」

A. 前期の演習をふまえ、以下2つを記述の上、提出してください。

a1- 各自の研究計画書をあらためて記述してください(A4で3枚以内)。

a2- 渡辺裕「音楽における意図と意味」(1983)を、研究計画書の形式で要約してください(A4で1枚以内)。

B. 前期の演習をふまえ、以下1つを記述の上、提出してください。

b1- ポール・グライス「意味」(1957=日本語訳1998)を、研究計画書の形式で要約してください(A4で2枚以内)。

(補足)

- ・上記「a1」は、今回は図を使用しないこと。つまり、図示の方が容易であっても、あえて文字で内容を記すよう試みること。
- ・上記「a2」と「b1」の記述において、主語は「著者」とすること。
- ・上記「b1」の記述においては、適宜、英語原著の他、各自の母語訳も参照することが望ましい。

提出方法 : PDF ファイルをメールに添付の上、下記 メールアドレスまで送信

締め切りの日時 : 2020年9月12日(土)23:59まで(提出者には「受理確認メール」を翌日までに返信する)
なお、締め切り日以前ならば、いつでも課題送信を受け付ける。その場合も翌日までに確認メールを返信する。

提出体裁 : PDF ファイルで提出すること

メール件名 : 「女子美院インタラクティブ空間演習前期課題 2020」 (件名厳守のこと)

提出先メールアドレス (石井 拓洋)

takuyo.ishii @ gmail.com

(課題以上)